

## 災害義捐金についてのご報告

平素は J I A の災害支援活動にご理解とご協力を頂き誠にありがとうございます。

今年度の会費請求時に会員皆様をお願い申し上げました災害ファンドのための義捐金についてご報告致します。

全国 327 名の会員の皆様から合計 1,058,000 円の義捐金が寄せられました。前回までの義捐金の残額および本部会計から 100 万円の繰り入れがありましたので、現時点における災害ファンドの合計額は 2,757,680 円となっています。

災害ファンドの用途については別添の「JIA 災害対策ファンド運用規程」にありますのでご参照いただきますようお願い致します。

具体的に過去の災害時における例を以下にあげます。

1. 発災直後に被災地支部または地域会に拠出する支援金
2. 本部災害対策委員会が発災直後に行う被災地行政庁との協議と被害状況把握のための初動経費
3. 被災地支援に赴く会員ボランティアの交通費等（新潟県中越沖地震時に実施）
4. 現地事務局運営経費

J I A の社会貢献活動の大きな柱の一つである災害支援活動は、被災者をはじめ行政や防災関係各界からも高い評価を頂いています。

皆様の建築家としての経験、技術を災害被災者の生活再建やまちの復興支援のために十分に活用していただけますよう、今後起きるかも知れない大規模災害への備えとして災害ファンドを充実してゆく必要があると考えています。

会費の入金期日を過ぎての義捐金の協力もありますが、このたびの集計を一区切りとしてご報告とさせていただきます。

JIA 会員皆様の多大なるご支援に心より感謝を申し上げます。

2010 年 12 月 3 日

JIA 災害対策委員会  
委員長 庫川尚益